

2003 年度専修大学社会科学研究所 夏期合宿研究会（松本・伊那）概要

村上 俊介

テ ー マ：グローバル化の中で活躍する地域密着型企业

場 所：長野県（伊那市周辺）

日 時：2003 年 7 月 29 日（火）～ 7 月 31 日（木）

参加人数：12 名

訪 問 先：信州大学経済学部、伊那食品、K O A（電子部品メーカー）

7 月 29 日（火）

信州大学経済学部を訪問し、「信州・地域共同研究ネットワーク第 6 回研究会」に参加。この研究会は地元産業界（金融、経営者協会中信支部長、その他製造業者）と信州大学の産学協同研究会であり、社研からの参加者 12 名を加えて、全体で 29 名の参加による。八十二銀行、経営者協会、実業界、市役所関係者などが出席していた。本研究会の報告者は専修大学社研から宮寄晃臣所員が「IT / グローバリゼーション下の長野県経済」と題する報告を行い、その後、意見交換が行なわれた。報告内容に関しては、宮寄所員の別稿にゆだねる。

7 月 30 日（水）

訪問先：伊那食品（長野県伊那市）

同社は本業が業務用寒天製造である。その工場は別のところにあり、われわれが訪問したのは本社施設。その周辺には同社経営のレストラン、物品販売、そして伊那食品製造の食品工場が併設されており、まずこの工場を見学。1 時から 4 時近くまでビデオ、レクチャー、質疑応答があり、その後、本社敷地内を案内された。一社だけの訪問なので、ゆっくり時間が取れて質疑応答も十分にできた。

伊那食品は 2002 年現在従業員 301 人、売上高 124 億円、これまで不況下でも右肩上がりの売上高。寒天製造は農家の小経営家内工業で行われており、1959 年会社を設立当初、寒天製造では 50 社ほどが競争していた。当時、日本でも外国でも冬期製造だけでなく終年製造方法を開発している時期だった。その後、伊那食品は研究開発力で生き残り、現在日本で 4 社あるが、同社は市場の 8 割を占有している。主力は業務用で、この業務用寒天は医薬用、パイオ分野、食品部門などで様々な形態で利用されている。この研究開発によって寒天の新しい用途開発をし、それによって開かれた新市場におけるシェアを支配するという循環で成長してきた。

レクチャーをしてくれた桑原常務は、この研究開発以上に、社長の方針として、第一に拡大チャンスがあっても急速な拡大には慎重に対応、第二に社員の家族主義を強調。そのため社員教育を徹底して行い、社員統合を図っている。具体的には始業前の「掃除」の徹底、ということらしい。また、社員旅行、さらに社員の家庭事情もできる限り把握し、困難があると相互に助け合うことを心がけている、とのこと。彼いわく「うちは年功序列、終身雇用です。」現在500人の就職応募に対して20人を採用している。ほとんどが理系。

ここで社研所員から、研究開発と家族主義が大きな柱であるが、研究部門の充実のために若手の優秀な人材を採用していくと、いずれ若い年齢層の社員が、家族主義を煙たがるようになりはしないか、という質問が出た。常務の回答では、その可能性はあるが、現在のところこれでやれている、とのこと。また研究開発の性格上、最先端の発明というものではないし、また研究開発はグループでこそ可能だと考えている、とのこと。

これに関連する質問は、例えば麻島参与によるもので、会社が大きくなったとき、現在の特徴ある「社は」が維持できるかどうか、という点で疑問を呈していた。

7月31日(木)

当日の訪問先は電子部品特に抵抗器メーカーKOA。9時45分にKOAに到着、10時ちょっと前にレクチャーを受ける事務棟に到着した。同社は伊那市の郊外の緑豊かな工場団地地域に立地し、工場や厚生施設が森の中に点在するといった趣だった。

同社では以下の4人の担当者が業務概要の説明を担当。

総務センターゼネラルマネージャー	米澤英俊氏	全体のセッティング
ビジネスフロー改革イニシアティブ	ゼネラルマネージャー	大場武吉氏
安全コイル・プロフィットマネージャー		八木國久氏
環境ビジネスフィールド		田中賢明氏

レクチャーは経営改革の概要と、環境問題への取り組みについて。KOAは1987年と2002年に経常利益がマイナスとなった。そのために特に生産システム改善(KPS KOA Profit System)と経営組織改善について、および経営とは離れたところで、環境問題について活動を行っており、「森林塾」なる森林管理の実習を体験する「塾」を通じて自然問題を考える試みを行っているので、そのレクチャーを受けた。

その後、安全コイルの製造を見学。見学後、社員食堂で昼食。会社の立地場所が工業団地の一角で、周辺は畑なので、社員食堂が不可欠。まだ新しい食堂には汚水処理システムが設置され、食堂自体が見学対象。13:00 KOAにて解散。